【全会員世帯配布】　2010 年 3月 15 日

エヌ・シティ西町会だより



インターネット版エヌ・シティ西町会　http://ncity.web.infoseek.co.jp/

１．有志の会 (ワーキンググループ)の立ち上げについて

自治会をより良いものにするために有志の会を結成しました。お気軽に参加下さい。参加希望の方は 68-11 丸山さん宅のポストに連絡先を書いた紙を入れて貰えれば後日連絡いたします。次回有志の会の会合は４月３日（土）午後８時からです。過去の自治会の収支決算報告書をまとめ、今までのお金の収支を整理しなおそうと思います。

2．防災活動に関して

①.３月３日（水）に防災資器材の助成を受けました。油圧ジャッキ、担架、救出５点セット(金てこ、とび口、スコップ、大ハンマ、ツルハシ)及びガソリン携行缶です

②.防災だより、第二集を作成しましたので配布します(今回の刊行は住宅用火災警報器に関する内容です)。

3．緑地関係

①. けやき広場の中高木の剪定を 5 月までに実施する予定です(ガーデン 36℃)。

②. 2 月中にぶどう棚の剪定を実施しました。

4．防災倉庫及び緑地倉庫に関して

下記倉庫に関して来年度の予算計上し、総会で承認されれば購入する予定です。

☆ 防災倉庫：幅 2532、奥行 1922、高さ 2110mm
費用：214,200 円+標準組立費 21,000 円
設置：現在の場所

☆ 緑地倉庫：幅 1940、奥行 900、高さ 1603mm
費用：102,900 円+標準組立費 10,500 円
設置：けやき広場東側道路沿い

5．2010 年度役員候補募集

2010 年度(2010 年 6 月～)の町会の役員候補を募集します。立候補される方は各班の班長までお申し出ください。

役員候補募集立候補締切り　2010 年 4 月 2 日(金)

役員内訳

会長(1 名)、副会長(2 名)、会計(1 名)、書記(1 名)、広報(1 名)、
クラブウエスト担当(1 名)、リサイクル担当(1 名)、監事(1 名 本年の役員から選出)

(裏面に続く)

6．その他

・クラブウエストの鍵当番に関して ： 2010 年 4 月から 6 月の間、鈴木さん（5 班班長)、伊東さん（9 班班長）にお願いしました。

・リサイクル関係:八王子市から「平成 22 年 10 月からプラスチック製容器包装を全て資源物として回収」するとの事です。従い、プラスティックゴミの出しかたが１０月から変更になります。詳細は、平成 21 年 12 月１日号ごみ特集号（２頁）参照、願います。

これは八王子市役所からのＨＰでも閲覧可能でしてその閲覧サイトは以下です。

http://www.city.hachioji.tokyo.jp/gomi/5797/5842/tokushugo.html

(文字検索する場合 ： 八王子市役所ホームページ＞暮らしの便利帳＞ごみ・リサイクル＞市の取り組み お知らせ＞ごみリサイクルに関するお知らせ＞　平成 21 年 12 月 1 日号)

尚、リサイクルに関しては今後、八王子市から広報等を通じて情報が伝えられますので、ご覧ください。

以上

2010 年 3 月 15 日

エヌシティ西町会防災会より

東京都では、火災予防条例が改正され、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

・新築、改築住宅には、平成 16 年 10 月 1 日から取り付けが義務付けられています。

・上記以降の既存住宅についても、平成 22 年 4 月 1 日から設置義務になります。

ただし、罰則規定が定められていないため、自己責任の原則を貫いた「大人の法律」といった位置づけの法律です。

今回は、住宅用火災警報器を特集します。

1　住宅用警報器の種類、設置場所について

東京消防庁のデータによると、出火に気付いてから消防署に 119 番するまでの平均時間は、火災警報器が作動した場合には 5 分 21 秒、火災警報器がなかった場合、6 分 23 秒かかるそうです。たかが 1 分 2 秒の差ですが、警報器があった場合の死者を 1.0 とすると、ない場合の死者は 3.13 にまで跳ね上がるそうです。特に寝込みを襲われると生死を厳然と分けてしまうようです。

火災警報器の設置場所は主に**寝室**に設置。寝室が２階にある場合は、逃げ道の確保のため、**階段**にも設置。他に火を扱う機会が多い**台所**にも設置するのがお勧めです。（消防庁はすべての居室、台所、階段に設置が必要としていますが…。）

種類は「煙式」と「熱式」があります。煙式のほうが火災をより早く感知するため、寝室や階段に設置するには「**煙式**」がよく、台所だと調理の湯気や煙に反応しないよう、「**熱式**」の方が良いようです。

警報器の音量に注意してください。就寝中に他の部屋で鳴っても気付かないと意味がないので、警報器を設置したら、他の部屋ではどう聞こえるかを確認しましょう。どうしても聞こえにくい場合には、**連動型のワイヤレス火災警報器**といったものもあるようです。（配線工事などは不要）

２　火災警報器の選び方

悪質な訪問販売にだまされないでください。消防職員が販売することはありません。

警報器は通常であれば 1 個 5,000 円程度です。インターネット通販では 3,000 円程度で入手できる場合もあります。西町会にて共同購入すれば大体 3,000 円程度で購入できると思います。（希望が多ければ検討します。）

火災警報器を購入する時、日本消防検定協会が品質保証した「NS マーク」が付いていることを目安にしてください。

建築専門誌として最大の発行部数を誇る『日経アーキテクチュア』2008 年 9 月 15 日号での建築専門家が選んだ住宅用火災警報器のメーカーベスト 3 は、

1 位　ホーチキ、2 位　パナソニック、3 位　能美防災だそうです。

建築専門家の評価内容は、1 に品質、2 にコストで選んだそうです。

３　住宅用火災警報器の取り付け方

警報器の設置は**ドライバー1 本**あれば自分で取り付けられます。

本体側面に油性ペンで**取り付け年月日を記入**し、取り付け位置は製品に付属している取扱説明書を必ず確認し、天井面や壁面を指で叩き、**補強材が通っている場所**に取り付けましょう。両面テープで仮止めしてから、ネジで止めると作業がしやすいです。

※　最後に、火災警報器の設置は、消防法で義務付けられましたが罰則もないですし、消防署への設置届も必要ありません。あくまで自己責任で判断するものです。何より、毎日の火の扱いにくれぐれも注意してください。

以上